



浜銀総研 News Release



2017年9月27日

神奈川県内中堅・中小企業の景況感は2007年3月以来の高水準 ——企業経営予測調査2017年9月調査結果——

要旨

神奈川県内中堅・中小企業の2017年9月末時点における業況判断D. I.（全産業ベース、業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%）は▲5と前回6月調査から5ポイント上昇し、2007年3月調査（▲1）以来の高水準となった。

内訳をみると、製造業が▲1と前回調査から9ポイント上昇し全体をけん引した一方、非製造業は▲8と同1ポイントの改善にとどまった。製造業では、電気機械や輸送機械、金属製品、鉄鋼・非鉄などでD. I.が大幅に上昇した。他方、非製造業では、卸売やサービス、建設などの景況感は改善したものの、飲食店・宿泊や不動産などの景況感が悪化した。

3か月先（2017年12月末）の予想（全産業ベース）については、▲2と9月末実績比3ポイントの上昇を見込む。製造業で+2と同3ポイント上昇し、非製造業で▲4と同4ポイントの上昇が予想されている。

【本件についてのお問い合わせ先】
株式会社 浜銀総合研究所 調査部 鹿庭 雄介
TEL. 045-225-2375

企業経営予測調査

2017年9月実施

四半期別（第185回）結果

対象企業 神奈川県内の中堅・中小企業を中心とした1,191社

(うち製造業386社、非製造業805社)

回収率31.7%（回答企業377社、うち製造業156社、非製造業221社）

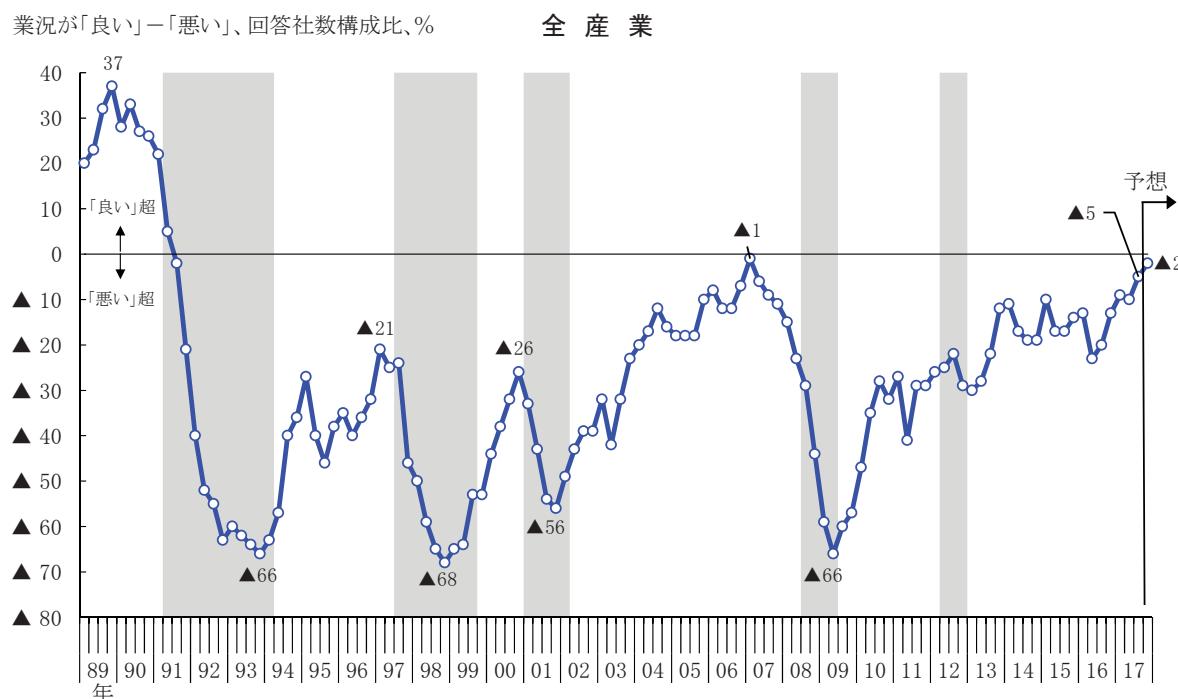
業況判断D. I.

(2017年9月末)

神奈川県内中堅・中小企業の2017年9月末時点における業況判断D. I.（全産業ベース、業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%）は▲5と前回6月調査から5ポイント上昇し、2007年3月調査（▲1）以来の高水準となった。

今回の業況判断D. I.を製造業・非製造業別にみると、製造業は▲1と前回調査から9ポイント上昇し全体をけん引した。業種別には、金属製品（前回調査：+4→今回調査：+29）のD. I.が大幅に上昇したほか、堅調な海外経済などを背景に電気機械（同：▲22→▲10）や輸送機械（同：▲5→+6）といった輸出関連業種の景況感も改善した。また、鋼材などの需要回復を受けて、鉄鋼・非鉄（同：▲31→▲10）といった素材関連業種のD. I.も上昇した。その一方で、中国の低価格スマートフォン市場が在庫調整局面となつたことなどから、電子部品・デバイス（同：+10→0）のD. I.は低下した。

業況判断D. I.の推移



(注1) 各年の調査月は3、6、9、12月。

(注2) シャドーは神奈川県の景気後退期を示す。

非製造業は前回調査の▲9から▲8へと1ポイント上昇した。業種別には、8月の長雨など天候不順の影響を受けて飲食店・宿泊（同：+7→▲33）が大幅低下したほか、不動産（同：+6→0）や運輸・倉庫（同：▲4→▲5）のD.I.も低下した。他方、卸売（同：▲12→▲3）やサービス（同：▲19→▲12）といった消費関連業種や、公共投資の押し上げ効果などにより建設（同：+2→+6）の景況感も改善した。

(3か月先の予想)

2017年12月末時点の業況判断D.I.（全産業ベース）は▲2と9月末実績比3ポイントの上昇が見込まれている。製造業は+2と9月末比3ポイントの上昇が見込まれている。製造業の予想としては、2007年9月調査(+4)以来のプラスとなった。業種別には、鉄鋼・非鉄や電気機械などで大幅なD.I.の上昇が見込まれている。一方、非製造業は▲4と9月末に比べて4ポイントの上昇が見込まれている。業種別には、建設や運輸・倉庫のD.I.が低下するものの、飲食店・宿泊や小売などの景況感は改善が見込まれている。

足元の業況判断D.I.と3か月先の予想

(業況判断D.I.：業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、%)

	2016年 12月末	2017年 3月末	2017年 6月末	2017年 9月末	2017年 12月末 (予想)
全産業	▲13	▲9	▲10	▲5(▲5)	▲2
製造業	▲17	▲6	▲10	▲1(0)	2
一般機械	▲24	▲32	▲13	▲7(▲10)	▲10
電気機械	▲25	▲10	▲22	▲10(4)	20
電子部品・デバイス	▲20	▲9	10	0(0)	▲10
輸送機械	▲24	▲5	▲5	6(10)	0
食料品	8	10	10	18(10)	9
鉄鋼・非鉄	▲8	0	▲31	▲10(15)	30
金属製品	5	37	4	29(0)	24
非製造業	▲11	▲11	▲9	▲8(▲8)	▲4
建設	▲6	3	2	6(▲3)	▲8
不動産	▲11	▲11	6	0(▲6)	0
運輸・倉庫	▲6	17	▲4	▲5(4)	▲9
卸売	▲12	▲13	▲12	▲3(▲3)	0
小売	▲23	▲33	▲24	▲23(▲24)	2
飲食店・宿泊	0	▲20	7	▲33(▲7)	0
サービス	▲13	▲17	▲19	▲12(▲9)	▲10

(注) カッコ内は前回2017年6月調査時点における9月末予想である。

※本ニュースリリースの集計は速報であり、後日発行する報告書の計数と異なる場合があります。

本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。